

産業応用フォーラム

「次世代ビル設備における最新の安全・安心と BACS 技術」

概要：電気学会産業応用部門 スマートファシリティ技術委員会では、平成 25 年 1 月から平成 26 年 12 月に「次世代ビル電気設備の安全・安心テクノロジー調査専門委員会」を設置し、ビル設備を安全・安心に使用するための最新技術と、次世代ビル設備構築に向けた課題を幅広く調査し、技術報告としてまとめました。また、平成 26 年 6 月から平成 28 年 5 月に「BACS/BEMS におけるインターオペラビリティの構築協同研究委員会」を設置し、BACS (Building Automation and Control System) における建築施設監視制御の各種インターオペラビリティ(相互運用性)を実現するための最新情報を調査・整理し、技術報告をまとめました。これらの 2 つの調査研究は、次世代ビルにおいて、エネルギー管理・セキュリティ管理・ファシリティマネジメントなどを適正に行い、ライフサイクルを通してビルを安全・安心に運用するために、いずれも欠かせない技術分野を対象としています。そこで、両技術報告の内容を合わせて解説する産業応用フォーラムを開催します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成 28 年 10 月 11 日 (火) 13:00~16:30

会場：電気学会 会議室

東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8 階

JR 総武線 (中央線各駅停車) 市ヶ谷駅下車、徒歩 2 分

TEL: 03-3221-7312

<http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/31-doc-honb/map.pdf>

プログラム： (各講演タイトルを変更する場合があります)

- | | | |
|----------------|----------------------------------|----------------------|
| 1. 13:00-13:05 | 開会、主催者挨拶 | |
| 2. 13:05-13:35 | 感電災害防止のための安全・安心技術 | 市川 紀充 (工学院大) |
| 3. 13:35-14:05 | 次世代ビルの環境維持のための安全・安心技術 | 小林 浩 (トーエネック) |
| 4. 14:05-14:35 | ビッグデータを用いた電気設備保全品質高度化のための安全・安心技術 | 西村 和則 (広島工大) |
| | 休憩 | |
| 5. 14:45-15:15 | BACS のインターオペラビリティと安全・安心 | 豊田 武二 (豊田 SI 技術士事務所) |
| 6. 15:15-15:45 | スマート BACS の技術動向 | 大山 晋平 (日立) |
| 7. 15:45-16:15 | BACS の機能と BACnet プロトコルサービス | 鈴木 智幸 (ジョンソンコントロールズ) |
| 8. 16:15-16:30 | 質疑応答、閉会挨拶 | |
- 司会進行：西村 和則 (広島工大) 当日は 12 時 30 分から開場します

テキスト：プログラム前半では、電気学会技術報告第 1363 号「次世代ビル電気設備の安全・安心テクノロジー」とテキストとして使用します。また、後半では、当日配布資料 (参加費に含みます) をテキストとして使用し、第 1345 号「建築施設監視制御工学における基本構成技術」を参考資料として使用します。希望者には特別価格 (両号とも、会員価格 2,000 円、一般価格 3,000 円) で頒布しますので、お申し込み時にその旨を記載下さい。

参加費：会員 (正員) ¥4,000- (不課税) 非会員 (一般) ¥5,000- (税込)

会員 (准・学生員) ¥2,000- (不課税) 非会員 (学生) ¥2,500- (税込)

申込方法：下記いずれかの方法より、お申し込みください。

○ホームページからのお申込み：<http://www.iee.or.jp/forum.html>

○電子メール、または FAX でのお申込み：「産業応用フォーラム「次世代ビル電気設備における最新の安全安心と BACS 技術」参加申し込み」と題記し、会員/非会員の別、氏名、所属、連絡先 (住所、電話、ファックス、電子メール)、各テキストの要・不要の別をご記入の上、9 月 30 日 (金) までに下記へお申し込みください (定員 50 名に達し次第、締め切らせていただきます)。

(株)トーエネック 小林 浩

Fax 052-619-1705, e-mail: [hiroshi-kobayashi \(at\) toenec.co.jp](mailto:hiroshi-kobayashi(at)toenec.co.jp) 【注 (at)を@に置き換えて発信ください。】

参加費支払い方法：参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

主催：電気学会 産業応用部門 スマートファシリティ技術委員会 (委員長 小林 延久)

協賛：電気学会 産業応用部門 需要設備の品質向上と保全高度化に向けた安全安心技術調査専門委員会

電気学会 産業応用部門 BACS/BEMS におけるオープンなインターオペラビリティの構築協同研究委員会